

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		民間保育園施設整備補助事業費 [民間保育園施設整備補助事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	児童措置費	事業番号	11			
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	保育 課 管理・給付 係					課長名	関田 孝志				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 4			
【施策名】 児童福祉の推進							総合計画書 (ページ)	59			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	民間保育園での保育を希望する保護者 →				0~5歳の児童数(4月1日時点)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
民間保育園での保育の実施 →				定員の増員数							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
民間保育園の施設整備を行い、定員増を行う。 →				定員の増員数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	4,426	4,321	4,167					
	成果指標	②の数値	人	84.0	0.0	11.0					
	目 標	②の目標値		84.0	0	11	0	210			
目標値設定の考え方 定員増をを行い、待機児童解消を図る											
活動指標		③の数値	人	84	0	11					
3 経費	事業費(実績)		円	637,224,000	10,840,000	190,750,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	一般財源		円	77,738,000	1,318,000	31,793,000					
	特定財源		円	559,486,000	9,522,000	158,957,000					
	(うち受益者負担)		円	0	0	0					
	所要人数(再任用以外)		人	0.9	0.3	0.3					
	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0					
	職員人件費(再任用以外)		円	7,427,700	2,473,200	2,493,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	644,651,700	13,313,200	193,243,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度		随時								
	(2) 環境の変化		民間保育園の整備に対し補助する年度において事業を開始し、当該事業の実施により待機児童解消を図ります。								

事業名称	民間保育園施設整備補助事業費 [民間保育園施設整備補助事業]			
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係 課長名 関田 孝志

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 年間を通じて、保育園の定員拡大に係る要望を受けている。	
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)
<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない		取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 平成30年度については、取り壊し部分のみの事務であり、単純な事務であったが、（1）にあるとおり、とても複雑で、事務処理時間が多くなることが見込まれる。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 マニュアル等の作成に着手した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 基本的なスケジュールやマニュアル、タスク管理表等の整備が必要であるとする。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 待機児童解消に向け、継続し、事業を実施していく。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 保育士の確保への支援 市内の保育施設設置における適地の検討 開設・運営事業者との調整 公募等必要な手続きの準備	